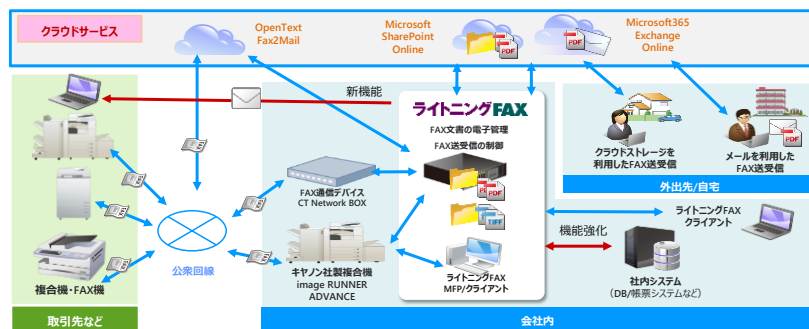


FAX サーバシステム「ライトニング FAX」がバージョンアップ FAX に加えメールの自動送信を可能とし多様な取引へ対応

キャノンマーケティングジャパングループのキャノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金澤 明、以下キャノン ITS）は、FAX サーバシステム「ライトニング FAX」の新バージョンを 2026 年 1 月 5 日より提供開始します。API 機能を強化し、FAX 送信に加えメールの自動送信も可能になりお客さまの業務効率化を柔軟にサポートします。



■背景

契約書や注文書など原本性が求められる文書の送付や、取引先の運用ルールにより FAX 利用が必須となるケースがあることから、FAX は電子取引が普及した現在も、企業間のやり取りに欠かせない手段です。しかし、テレワーク等の働き方の多様化により、FAX の送受信のために出社する負担が課題となっています。さらに、電子化が進むなかで、取引先や文書の種類によって FAX と電子データが混在する状況が業務を煩雑にする要因です。

このような課題に対応するため、キャノン ITS は FAX 文書の電子管理や IT システム連携を実現する FAX サーバシステム「ライトニング FAX」の API 機能を強化し、多様な商取引への柔軟な対応と業務効率化を支援します。

■主な特長

自動メール送信

従来の API 機能に、自動メール送信機能を拡張オプションとして追加しました。これにより、FAX 送信だけでなく、メールでの受信を希望される取引先への文書送信も対応可能となり、さらなる業務の効率化を実現します。

PDF テキスト抽出

帳票内にテキストで埋め込まれた FAX 番号を自動で読みとり、FAX 送信できる機能を追加しました。これにより、API コマンドファイルの作成が不要となるため、お客さまの FAX 業務の自動化を推進します。

■展望

キャノン ITS は、FAX ソリューションの提供を通して、これまで培ってきた知見と経験を生かし、今後も時代の変化とニーズを踏まえたサービスの充実を図り、国内で FAX を利用するお客さまを支援していきます。

サービス名	価格（税別）	提供開始日
ライトニング FAX Ver6.03	170,000 円～※	2026 年 1 月 5 日
API モジュール 自動メール送信機能拡張	350,000 円※	2026 年 1 月 5 日

※ 利用規模に応じて金額が異なります。個別の見積りにて提示します。

-
- 報道関係者のお問い合わせ先 : 企画本部 広報担当 03-6701-3603 (直通)
 - 一般の方のお問い合わせ先 : ライトニング FAX 製品担当 <https://reg.canon-its.co.jp/public/application/add/72>
 - ライトニング FAX ホームページ : <https://www.canon-its.co.jp/solution/industry/cross-industry/fax/lightning-fax>
 - ニュースリリースホームページ : <https://canon.jp/newsrelease>

■「ライトニング FAX」について

概要

「ライトニング FAX」は、最も基本的な通信インフラのひとつである FAX を、社内ネットワークシステムに統合し、業務システムと融合した FAX ソリューションを提供する、FAX サーバシステムです。

販売管理システムや帳票システムなどと連携し、発注書発行や納期回答を FAX で自動送信したり、受信した FAX を自動的に文書管理システムや OCR システムと連携し処理を効率化したりすることができます。企業独自のシステムと連携し、処理の自動化を実現することも可能です。

ライトニング FAX のオプション製品

- API モジュール
他のアプリケーションと連携するためのオプションです。用意されているコマンドを組み合わせることでテキスト形式のコマンドファイルを作成し、「ライトニング FAX」によって指定されたフォルダに入れるだけで、FAX の自動送信を実行できます。また、フォルダ連携先を「Microsoft SharePoint Online」上のフォルダを指定することで、クラウドのフォルダを介した FAX の送受信ができます。さらに、ライトニング FAX サーバで送受信したデータをアプリケーション側で取得・再利用できる「フィードバック API」も提供しています。
- セキュリティオプション
宛先間違いや送信データ間違いなどの、誤送信を防止するためのオプションです。送信要求された FAX について、FAX 番号の自動チェック、スタンバイステータスでの送信一時保留、承認者による承認機能により、FAX 業務におけるセキュリティを強化します。
- 電子メールゲートウェイ
電子メールサーバと連携し、メールクライアント画面からの FAX 送信指示や、受信 FAX イメージが添付されたメールの受信を行うことができます。
- 簡易 FAX 配信ツール
Excel で作成した帳票フォーマットに、ホストやデータベースシステムからダウンロードした CSV 形式のデータを自動的に埋め込んで帳票データを作成し、指定された宛先に自動配信することができます。
- 受信 FAX 効率化オプション
受信 FAX 処理を効率化するオプションです。受信 FAX データを処理単位に分割・結合できるほか、担当者間で処理結果の登録/共有や作業の受け渡し、よく使う複数機能の登録、ワンタッチ操作などが可能です。
- クラウド FAX オプション
クラウド型 FAX サービス「OpenText Fax2Mail」と接続することが可能なオプション製品です。ライトニング FAX のクライアントソフトウェアを操作し「OpenText Fax2Mail」経由で FAX 送受信を実施、API 機能により業務システム・データベースシステムなどと連携した、クラウド型 FAX 回線対応の FAX システムを構築することができます。

※ Microsoft SharePoint Online は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。